

編集方針

富士通テングループは、持続可能な社会の実現に向けた取り組みと CSR に関する情報をわかりやすく開示し、さまざまなステークホルダーの方々とのコミュニケーションを図ることを目的に、毎年「富士通テングループ CSR 報告書」を発行しています。

2017年版の「CSR報告書【ダイジェスト版】」は、ページ構成を当社 CSR 重点課題に沿ったものに改め、2016年度における重要な取り組みやトピックスを中心に、コンパクトにまとめて報告しています。

また、より詳細な情報を網羅的に報告した「CSR報告書【詳細版】」(本 PDF)を、当社 WEB サイトで公開しています。

参考ガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
環境省「環境会計ガイドライン(2005年版)」
ISO26000:2010 — 社会的責任に関する手引き
GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン(第4版)」

報告期間

2016年度(2016年4月1日～2017年3月31日)の活動を中心に報告しています。ただし、それ以外の期間の内容も一部含まれます。

本報告書の想定読者

お客様、お取引先、従業員、株主、地域社会、行政などのステークホルダーの皆様を読者と想定しています。

報告対象組織

富士通テングループ全体および富士通テングループ各社の活動を報告しています。ただし一部に、特定の範囲あるいは拠点のみを取り上げたデータや事例を含みます。

将来に関する予測・予想・計画について

本報告書には、富士通テングループの過去と現在の事実だけではなく、将来に関する予測・予想・計画なども記載しています。これら予測・予想・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、これらには不確実性が含まれています。

したがって、将来の事業活動の結果や将来に惹起する事象が本冊子に記載した予測・予想・計画とは異なったものとなる恐れがありますが、富士通テングループは、このような事態への責任を負いません。読者の皆様には、以上をご承知いただくようお願い申し上げます。

CONTENTS

企業理念	1
企業行動宣言(CSR方針)	
編集方針	2
トップコミットメント	3
事業のご紹介	
VISION2022:事業ビジョン	6
事業概要	7
富士通テングループのCSR	9
特集:事業を通じた社会への貢献	12
重点課題分野の取り組み	
消費者課題	16
環境	19
人権・労働慣行	42
公正な事業慣行	49
組織統治	51
社会への貢献	55
財務報告／会社概要	61
第三者意見／ご意見への回答	63